

3/2 絵本を読み聞かせ 図書室子どもまつり

図 書室子どもまつり（教育委員会主催）が洞爺総合センター図書室で13人の子どもたちが参加して開かれました。当日は、たんぼの会による読み聞かせと折り紙でのひな人形づくりが行われました。読み聞かせした絵本は、「カラスのパンやさん」「ちか100かいだてのいえ」「ぐりとぐらのえんそく」「ふるさと絵本『とうや』」の4冊。最後にお菓子が配られ、参加した児童たちに笑顔が広がりました。



絵本の読み聞かせを聞く児童たち

2/23 すくい帯を使って搬送訓練 入江1区・3区合同防災研修会

入 江1区・3区自治会では、防災研修会を、入江集会所で開催し、講話と避難訓練を行いました。はじめに消防洞爺湖支署職員が講話を行い、避難警報や津波の到達時間などについて説明。引き続き、簡易担架「すくい帯」を使用して、搬送の実証実験を実施。入江1区山田晃防災部長は「担架より簡便で、スムーズに搬送できることがわかった」と満足そうに話しました。



「すくい帯」を使って避難訓練を行う参加者

3/3 木製ターゲットを狙え フロアカーリング大会

平 成30年度洞スポフロアカーリング交流大会（洞爺湖スポーツクラブ主催）があぶた体育館で開かれ、5チーム、21人が参加しました。フロアカーリングは木製のターゲットを的にキャスターが付いた木製のフロッカーを送球し、得点を競うスポーツです。当日は4セットの合計点で勝敗を決定する総当たり戦を実施。結果は次のとおり。優勝 チーム浮田 2位 洞爺B 3位 室内パーク



フロッカーの送球を見つめる参加者

3/2 開設1周年記念 地域食堂ほのぼの感謝祭

開 設1周年を迎えた「地域食堂ほのぼの」が、記念の感謝祭を開きました。参加者は、ちゃんこ鍋を食べ、百人一首などの遊びで楽しい時間を過ごしました。孤食をなくし、子どもや高齢者の居場所を作ろうと昨年の3月31日にオープン。当日は、鶏肉、厚揚げ、タラなど盛りだくさんの材料が入ったちゃんこ鍋を昼食として提供。食後は、けん玉大会や百人一首で交流を深めました。



ちゃんこ鍋を楽しむお客さん

3/9 熱戦で生まれる親睦と交流 老連レクリエーション大会

会員の親睦と交流を目的に、平成30年度レクリエーション大会（洞爺湖町老人クラブ連合会主催）があぶた体育館で行われ、スカットボールの部、レクの部合わせて84人が参加し、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおり。（敬称略）

スカットボールの部／優勝 入江 B 2位 入江 A 3位 睦会 A レクの部／優勝 木村久義（寿会） 2位 大西恒子（楽栄クラブ） 3位 妻木征男（福寿クラブ）



熱戦を繰り広げたスカットボール

3/3 ゲートゴルフで盛り上がる 冬季レクリエーション大会

平成30年度冬季レクリエーション大会（洞爺湖町自治会連合会主催）が会員の健康増進と交流を目的に行われ、約100人、15チームが参加し、香川コミュニティセンター体育館を会場に行われました。当日は予選3組による総当たり戦を行った後、残った上位2チームによってトーナメント形式で競技が行われました。結果は次のとおり。優勝 大原 A 2位 洞爺第1自治会 3位 洞爺第4自治会



ボールがゲートを通りぬけるのを喜ぶ会員

3/18・3/19 物語を通して平和の大切さを学ぶ 洞爺湖町非核平和の町宣言10周年記念講演会

洞爺湖町非核平和の町宣言10周年を記念して講演会が虻田ふれ合いセンターで開催しました。約70人が参加し、講師である、宝井梅福さんの話に聞き入りました。

18日は、戦国時代の物語「山内一豊の妻」と、太平洋戦争末期の特攻隊の物語「ホタル帰る」を演じました。

19日は虻田中学校で洞爺中学校の生徒と虻田高校の生徒、一般の人を集め、宝井梅福さんが「ホタル帰る」を演じました。



宝井梅福さんの講談を聴き入る参加者

3/14 ブルキナファソ野球代表チーム 洞爺湖町に表敬訪問

2月中旬から、ブルキナファソ野球代表チームの日本合宿が開催され、選手9人が洞爺湖町を表敬訪問しました。

平成27年度から洞爺湖町と毎年親しみのある交流を持ってきた選手たちが、東京オリンピック・パラリンピックの出場を目指します。

代表監督である出合裕太監督は「皆さんの支援でここまでくることが出来て、感無量です。出場に向けて精一杯頑張ります」と意気込みを語りました。



洞爺湖町に表敬訪問したブルキナファソ野球代表チーム